

取扱説明書 ご利用にあたっての注意事項

パーソナルコンピューター

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- 取扱説明書は大切に保管してください。

パナソニック コネクト株式会社

〒540-8553 大阪府大阪市中央区城見2丁目2番33号

© Panasonic Connect Co., Ltd. 2025

Printed in Japan

SS0425-0
DHQX1985ZA/J1



安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

	危険	「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。
	警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。
	気をつけていただく内容です。

警告

火災・感電の原因になります。



禁止

- 電源コード・電源プラグ・ACアダプターを破損するようなことはしない
傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない
→ 傷んだまま使用しない
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。
- コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない
→ たこ足配線などを避け定格を超えないようにする
- めれた手で電源プラグの抜き挿しはしない
- 分解や改造をしない
 - 本体内の部品をお客さまが交換することはできません。修理は、販売店にご相談ください。
- 電源コードなどが接続されている場合、雷が鳴り始めたら、本機に触れない
- 本機の上に水などの液体が入った容器や金属物を置かない
→ 内部に異物が入った場合は電源を切って電源プラグを抜き、バッテリーパックを取り外して、販売店に修理について相談する



- 異常・故障時には直ちに使用をやめる
以下のような異常が起きたらすぐに電源を切って電源プラグを抜き、バッテリーパックを取り外す
 - 破損した・内部に異物が入った・煙が出ている・異臭がする・異常に熱い
→ 上記の処置後、販売店に修理について相談する
- 電源プラグのほこりなどは定期的にとる
 - プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良になります。
- 電源プラグは根元まで確実に挿し込む
→ 傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しない
- ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は必ず事前に電源を切る
 - ガスに引火するおそれがあります。

やけどや、低温やけど^{*1}の原因になります。



- 長時間直接接触して使用しない
 - 本機の温度の高い部分に長時間、直接接触して使用すると、低温やけどの原因になります。

97-1-J



禁止

- 長時間通風孔（排気）からの温風にあたらない
 - 本体の向きや持ち方によっては、温風が手や体にあたりやすくなります。
 - また、通風孔（排気）を手などでふさぐと、内部に熱がこもり、やけどなどの原因になります。
- 使用中・充電中は、ACアダプターの表面に触れ続けない
 - やけどの原因になります。
- 電源オンのまま鞆やケースに入れない
 - 電源が切れていない状態で鞆やケースに入れると、本体が高温になり、やけどの原因になります。

※1 血流状態が悪い人（血管障害、血液循環不良、糖尿病、強い圧迫を受けている）や皮膚感覚が弱い人（高齢者）などは、低温やけどになりやすい傾向があります。

身体に悪影響を及ぼします。



禁止

- ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎない
 - 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

＜ワイヤレスWAN搭載モデルのみ＞

- SIMカードは、乳幼児の手の届くところに置かない
→ 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師に相談する

警告

本機からの電波が周囲に影響を与える場合があります。



禁止

- 自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しない
- 自動制御機器の誤動作による事故の原因になります。



- 航空機内では電源を切る^{*2}
→ 航空機内での使用については、航空会社の指示に従う
- 運行の安全に支障をきたすおそれがあります。
- 病院内や医用機器のある場所では電源を切る^{*2}
→ 手術室、集中治療室、CCU^{*3}などには持ち込まない
- 医用電気機器に影響を与えることがあり、誤動作による事故の原因になります。
- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があるため、電源を切る
 - ペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。
- 植込み型心臓ペースメーカーの装着部位から15cm以上離す
 - ペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

※2 やむをえずこのような環境で本機を使用する場合は、(タスクバーのをクリック)- (設定)-[ネットワークとインターネット]をクリックし、[機内モード]を「オン」にしてください。

ただし、航空機の離着陸時など、無線の電源を切ってもパソコンの使用が禁止されている場合もありますので、注意してください。

※3 CCUとは、冠動脈疾患監視病室の略称です。

注意

火災・感電の原因になることがあります。



禁止

- 電源プラグを接続したまま移動しない
→ 電源コードが傷ついたら、すぐに電源プラグを抜いて販売店に相談する
- LANコネクタに電話回線や指定以外のネットワークを接続しない
→ 以下のようなネットワークや回線を接続しない
 - 1000BASE-T、100BASE-TX、10BASE-T 以外のネットワーク
 - 電話回線（IP電話、一般電話回線、内線電話回線（構内交換機）、デジタル公衆電話など）
- ACアダプターに強い衝撃を加えない
→ 落とすなどして強い衝撃が加わったACアダプターをそのまま使用し続けない
→ ACアダプターの修理は販売店に相談する
- 高温の場所に長時間放置しない
 - 火のそばや炎天下など極端に高温になる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、内部の部品が故障または劣化したりすることがあります。このような状態のまま使用すると、ショートや絶縁不良などにより火災・感電につながる場合があります。
- 通風孔（排気）をふさがない
→ 布などでくるんだり、布団や毛布などの上で使用したりしない
- 水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に置かない



- 電源コードは、プラグ部分を持って抜く
- 必ず指定のACアダプターを使用する
→ 指定（付属および指定の別売り商品）以外のACアダプターを使用しない

倒れたり、落下したりして、けがの原因になることがあります。



禁止

- 不安定な場所に置かない
- 本機の上に重いものを置かない

身体に悪影響を及ぼすことがあります。



禁止

- バッテリーパックから液が漏れた場合は、液に触れない
→ 目に入ったり、触れた場合は、多量の水で洗い、医師の診断を受ける

84H-1-J



- 1時間ごとに10～15分間の休憩をとる
- 長時間続けて使用すると、目や手などの健康に影響を及ぼすことがあります。

法規情報など

<p>この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。</p>	<p>VCCI-B 1B-1J</p>
<p>本製品は、一般社団法人 電子情報技術産業協会の定めたパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策規格を満足しております。しかし、本規格の基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合が生じる場合があります。また、バッテリーパックを取り付けていない場合やバッテリー残量が不十分な場合は、規定の耐力がないため不都合が生じることがあります。</p> <p>(一般社団法人 電子情報技術産業協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策規格に基づく表示)</p>	<p>3J-1</p>

<p></p>	<p>本製品は、以下の種類のソフトウェアから構成されています。</p> <p>(1) パナソニック コネクト株式会社 (パナソニック)が独自に開発したソフトウェア</p> <p>(2) 第三者が保有しており、パナソニックにライセンスされたソフトウェア</p> <p>(3) GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version2.0 (GPL V2.0) に基づきライセンスされたソフトウェア</p> <p>(4) GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version2.1 (LGPL V2.1) に基づきライセンスされたソフトウェア</p> <p>(5) GPL V2.0、LGPL V2.1 以外の条件に基づきライセンスされたオープンソースソフトウェア</p> <p>上記(3)～(5)に分類されるソフトウェアは、これら単体で有用であることを期待して頒布されますが、「商品性」または「特定の目的についての適合性」についての黙示の保証をしないことを含め、一切の保証はなされません。詳細は、「取扱説明書 操作マニュアル」[はじめに]「ソフトウェアライセンスについて」のライセンス条件をご参照ください。パナソニックは、本製品の発売から少なくとも3年間、以下の問い合わせ窓口にご連絡いただいた方に対し、実費にて、GPL V2.0、LGPL V2.1、またはソースコードの開示義務を課すその他の条件に基づきライセンスされたソフトウェアに対応する完全かつ機械読取り可能なソースコードを、それぞれの著作権者の情報と併せて提供します。</p> <p>問い合わせ窓口：oss-cd-request@gg.jp.panasonic.com</p> <p>また、これらソースコードおよび著作権者の情報は、以下のウェブサイトからも自由に無料で入手することができます。</p> <p>https://docs.connect.panasonic.com/oss/</p>
--	--

<p>＜製品に上記ロゴの表示がないモデル＞</p> <p>本製品は国際エネルギースタープログラムに登録されていません。</p>	<p>94B-1J</p>
<p>＜製品に上記ロゴの表示があるモデル＞</p> <p>当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。本製品の電力管理の初期設定は国際エネルギースタープログラムに準拠した設定になっていますので、初期設定のまま使用することをおすすめします。</p> <p>国際エネルギースタープログラムは、パソコンをはじめとしたオフィス機器の省エネルギー化推進のための国際的なプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。</p>	<p>94C-1J</p>

<p>＜製品に上記ロゴの表示がないモデル＞</p> <p>本製品は国際エネルギースタープログラムに登録されていません。</p>	<p>93B-1J</p>
---	---------------

<p>＜製品に上記ロゴの表示があるモデル＞</p> <p>当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。本製品の電力管理の初期設定は国際エネルギースタープログラムに準拠した設定になっていますので、初期設定のまま使用することをおすすめします。</p> <p>国際エネルギースタープログラムは、パソコンをはじめとしたオフィス機器の省エネルギー化推進のための国際的なプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。</p>	<p>94B-1J</p>
--	---------------

<p>製品上にロゴの表示が無い場合、画面上で確認することができます。</p> <p>① (タスク バーのをクリック)-> (設定) をクリックし、[設定の検索]に「電源プランの選択」と入力して検索する。</p> <p>② 「電源プランの選択」をクリックし、[ENERGY STAR]をクリックする。</p>	<p>22B-1J</p>
--	---------------

<p>■ 省電力設定について</p> <p>本製品は、デバイスへのアクセスや操作がない状態が一定時間続いたときに省電力機能が働くなど、消費電力を抑えることができる電力管理が工場出荷時に設定されています。</p> <p>本機を使用していない間の消費電力を削減することができます。</p> <ul style="list-style-type: none">工場出荷時の設定について、およびスリープ/休止状態から復帰する方法については、「取扱説明書 操作マニュアル」[パソコン活用]の「スリープ状態/休止状態を使う」をご覧ください。	<p>22B-1J</p>
--	---------------

<p>＜ワイヤレスWAN内蔵モデルのみ＞</p> <p>ワイヤレスWAN機能は日本国内でのみご利用ください。</p>	<p>94A-1J</p>
--	---------------

<p>本機は技術基準認証済みの無線装置を内蔵しています。</p>	<p>94A-1J</p>
----------------------------------	---------------

<p>日本国内で無線LANやBluetoothをお使いになる場合のお願い</p> <p>この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局 (免許を要する無線局) および特定小電力無線局 (免許を要しない無線局) が運用されています。</p> <ol style="list-style-type: none">この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止したうえ、ご相談窓口にご連絡いただき、混信回避のための処置など (例えば、パーティションの設置など) についてご相談ください。 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときには、ご相談窓口にお問い合わせください。 <p> この機器が、2.4 GHz周波数帯 (2400から2483.5 MHz) を使用する直接拡散 (DS) 方式/直交周波数分割多重方式 (OF) の無線装置で、与干渉距離が約40 mであることを意味します。</p> <p> この機器が、2.4 GHz周波数帯 (2400から2483.5 MHz) を使用する周波数ホッピング (FH) 方式の無線装置で、与干渉距離が約30 mであることを意味します。</p>	<p>94A-1J</p>
---	---------------

<ul style="list-style-type: none">お客様がチャンネル幅を40 MHz帯域に設定した状態で2.4 GHz帯の無線LANをお使いの際には、周囲の電波状況を確認して他の無線局に電波干渉を与えないことを事前に確認してください。また万一、他の無線局において電波干渉が発生した場合には、無線LANのデバイス・プロパティでチャンネル幅を20 MHzに設定してください。	<p>94B-1J</p>
--	---------------

<p>無線LANをお使いになる場合のお願い</p> <ul style="list-style-type: none">電波法の規制により、無線LANの内、一部の帯域で使用に制限があります。 <ul style="list-style-type: none">5 GHz帯のW52は高出力データ通信システムの基地局または陸上移動中継局と通信する場合を除いて、屋外で使用できません。 5 GHz帯のW53は屋外で使用できません。 6 GHz 帯 (LPI) は屋外で使用できません。	<p>94C-1J</p>
--	---------------

<p>不要になった充電式電池 (バッテリーパック) は、貴重な資源を守るために、廃棄しないで充電式電池リサイクル協力店にお持ちください。</p>	<p>93B-1J</p>
--	---------------

<p> 使用済み充電式電池 (バッテリーパック) の届け先：最寄りの充電式電池リサイクル協力店へ。詳しくは、一般社団法人JBRCのホームページをご参照ください。ホームページ：https://www.jbrc.com/</p>	<p>93B-1J</p>
---	---------------

<p>■ 重要なお知らせ</p> <ul style="list-style-type: none">● お客様の誤った使用、その他異常な条件下での使用により生じた損害、および本機の使用または使用不能から生ずる付随的な損害について、当社は一切責任を負いません。 ● 本機は、医療機器、生命維持装置、航空交通管制機器、航空機内設備^{*4}、その他人命にかかわる機器/装置/システムでの使用を意図しておりません。本機をこれらの機器/装置/システムなどに使用され生じた損害について、当社は一切責任を負いません。 ● 本機は、医療診断目的で画像を表示することを意図しておりません。 ● お客様または第三者が本機の操作を誤ったとき、静電気などのノイズの影響を受けたとき、または故障/修理のときなどに、本機に記憶または保存されたデータなどが変化/消失するおそれがあります。大切なデータおよびソフトウェアを思わぬトラブルから守るために、「取扱説明書活用ガイド」の「使用上のお願い」の内容に注意してください。 <p>※4 航空機内設備には常設・非常設に関わらずエレクトリック・フライト・バック (EFB) として使用される端末機器を含みます。</p>	<p>94B-1J</p>
---	---------------

<p>■ 商標について</p> <ul style="list-style-type: none">● Microsoftとそのロゴ、Windows、Windowsロゴ、Outlook、OneDrive、Microsoft Teamsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。 ● Intel、インテル、Intelロゴ、Evo、Intel Core、Intel vPro、Iris、Thunderbolt、Thunderboltロゴは、アメリカ合衆国および/またはその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標です。 ● Wi-FiはWi-Fi Allianceの商標または登録商標です。 ● HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interfaceという語、HDMIのトレードドレスおよびHDMIのロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または登録商標です。 ● Bluetooth[®] ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc.が所有権を有します。パナソニック コネクト株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。 ● USB Type-C[®] およびUSB-C[®]はUSB Implementers Forumの商標です。 ● ホイールバッド、COMFORTALKは、パナソニック ホールディングス株式会社の登録商標です。	<p>94B-1J</p>
--	---------------

<p>その他の製品名は一般に各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、™、[®]は一部明記していません。</p>	<p>94B-1J</p>
--	---------------

<p>本機では、ご使用中の製品から情報を、個人を特定できない形で弊社サーバーへ収集しています。その際に発生する通信費用はお客様ご負担となります。情報の活用や、通信費用の詳細については「パナソニックコンピューター エンドユーザーライセンス条項」の「第11条 情報収集」をご覧ください。^{*5}</p> <p>この機能を無効にするには、Windowsのセットアップが終わった後に、次の手順を操作してください。</p> <p>① (タスク バーの (設定))-[アプリ]-[インストールされているアプリ]をクリックする。</p> <p>② アプリケーションの一覧から「Log Manager for Panasonic PC」の「…」をクリックして、[アンインストール]をクリックする。</p> <p>③ 確認画面で、[アンインストール]をクリックし、[はい]をクリックする。</p> <p>④ アプリケーションの一覧から「Panasonic PC VWork」の「…」をクリックして、[アンインストール]をクリックする。</p> <p>⑤ 確認画面で、[アンインストール]をクリックする。</p>	<p>94B-1J</p>
---	---------------

<p>※5 「パナソニックコンピューター エンドユーザーライセンス条項」の本文は「取扱説明書 基本ガイド」でもご確認いただけます。</p>	<p>94B-1J</p>
---	---------------

<p>本製品は、以下の種類のソフトウェアから構成されています。</p> <p>(1) パナソニック コネクト株式会社 (パナソニック)が独自に開発したソフトウェア</p> <p>(2) 第三者が保有しており、パナソニックにライセンスされたソフトウェア</p> <p>(3) GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version2.0 (GPL V2.0) に基づきライセンスされたソフトウェア</p> <p>(4) GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version2.1 (LGPL V2.1) に基づきライセンスされたソフトウェア</p> <p>(5) GPL V2.0、LGPL V2.1 以外の条件に基づきライセンスされたオープンソースソフトウェア</p> <p>上記(3)～(5)に分類されるソフトウェアは、これら単体で有用であることを期待して頒布されますが、「商品性」または「特定の目的についての適合性」についての黙示の保証をしないことを含め、一切の保証はなされません。詳細は、「取扱説明書 操作マニュアル」[はじめに]「ソフトウェアライセンスについて」のライセンス条件をご参照ください。パナソニックは、本製品の発売から少なくとも3年間、以下の問い合わせ窓口にご連絡いただいた方に対し、実費にて、GPL V2.0、LGPL V2.1、またはソースコードの開示義務を課すその他の条件に基づきライセンスされたソフトウェアに対応する完全かつ機械読取り可能なソースコードを、それぞれの著作権者の情報と併せて提供します。</p> <p>問い合わせ窓口：oss-cd-request@gg.jp.panasonic.com</p> <p>また、これらソースコードおよび著作権者の情報は、以下のウェブサイトからも自由に無料で入手することができます。</p> <p>https://docs.connect.panasonic.com/oss/</p>	<p>94B-1J</p>
--	---------------